

# こんにちは 議会です



三股町議会

No18



1月に完成した墓地公園を文教厚生委員会のメンバーが視察しました。住民の墓地の確保はもちろんのこと、レクリエーションや憩いの場としての利用も期待されています。

(5ページに関連記事)

12  
月  
定  
例  
会

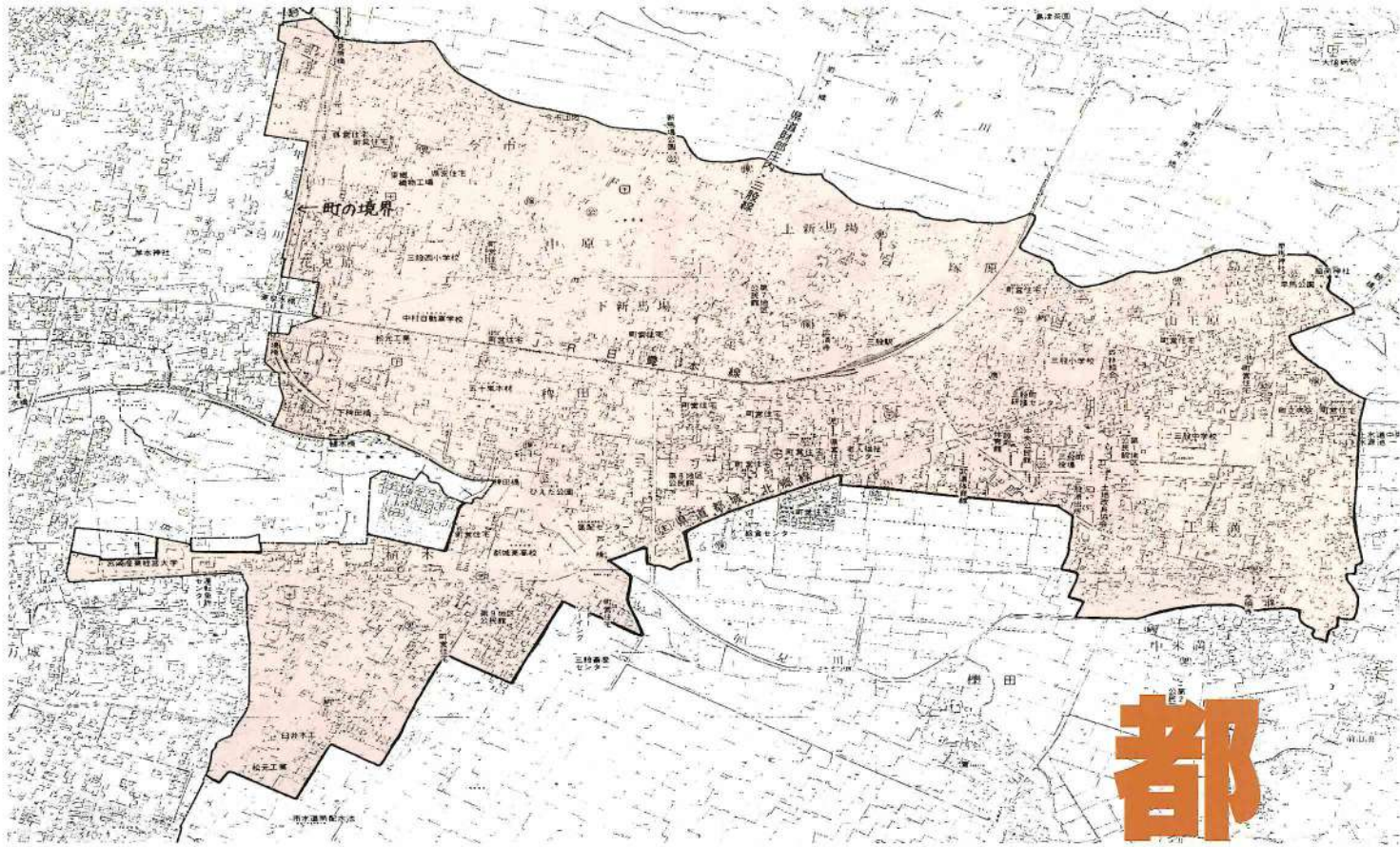
**都市計画税を廃止** ..... 2P

平成10年度決算を認定 どう使われたか 134億円のゆくえ...3P

図書館・文化ホール **いよいよ着工** ...4P

墓地公園 4月より使用開始.....5P

議会を傍聴して(三股西小学校6年生).....7P



# 都市計画税を廃止

## 平成12年度課税分から

12月定例会では、都市計画税の廃止を柱とする、町税条例の一部改正が可決されました。これは、用途地域の土地や家屋にかけられていた都市計画税について、近年、用途地域の内外を問わず住宅が建設され、不公平感が出ているということで提案されたものです。廃止による税収減の問題などいろいろな質疑の後、総務委員会に付託。現地調査を踏まえた上で、議会最終日に「廃止は妥当」と報告があり、全会一致で可決されました。

### 都市計画税とは

都市計画事業又は土地区画整理事業に要する費用に充てるため、都市計画区域内の用途地域の土地又は家屋の所有者に対して課する目的税。

本町では、町の中心部と夢池の一部が課税されています。

### 税金はどうなる

都市計画税は、土地、家屋ともそれぞれの都市計画税の課税標準額に0.2パーセントを乗じた額となっています。税金は、固定資産税（1.4パーセント）と一緒に

に、年4回に分けて徴収されました。

従って、今回の改正により、都市計画税が廃止され、町内全域が固定資産税（1.4パーセント）のみとなります。

### 委員会より

この都市計画税の廃止により、年に約7、800万円の減収となることから、総務委員会より、町民の要望事項の消化率を下げないよう、いろいろな面で合理的に取り組まれないとの意見がありました。



課税区域を調査する総務委員会のメンバー

今回、都市計画税が廃止される区域(紙面の都合上、全地域は掲載していません)

# どう使われたか

# 134億円のゆくえ

平成10年度に町で使われたお金(決算)を適正なものとして認定しました。審議は、まず、町長から「いずれの会計においても剰余金をもって決算できた」と説明があり、代表監査委員からは「係数に間違いはなく、適正に処理されている」と報告がありました。総括質疑後、各常任委員会へ付託。所管ごとに書面審査や現場調査を行いました。12月22日の最終日、本会議において各常任委員長から「決算は適正なもの」と報告。採決の結果、平成10年度の各種会計決算を認定しました。詳しい内容については町の広報(1月号)でお知らせしてありますので、ここでは主な施策についてお知らせいたします。

## 保健衛生施設事業

2,625万8000円



簡易人周ドック473名、40歳・50歳誕生月人周ドック223名、健康増進教室・延べ2,114名、2歳6ヶ月歯科検診185名などの事業を行い、町民の健康増進に役立った。

## 活動火山周辺地域防災管農対策事業

1,833万3000円



たばこ耕作用の機械12台、貯水タンク12台、移動用台車2台を導入。降灰による作物の被害防止に努め、品質の向上・経営の安定を図った。

## 児童福祉施設整備

1,682万7000円

新馬場児童プール、谷児童プールの改修、宮村児童館の床の改修と屋根の塗装、梶山児童館のサッシ窓枠修理など、環境整備を行った。



## 平成10年度 主な施策の成果

## 敬老祝金事業

852万円

町条例に基づいて、99歳以上・1名、88歳から98歳・169名、80歳から87歳・670名、合計840名の方に敬老祝金を贈った。



## 公園整備事業

1億2,640万3000円

前目公園は芝生広場の造成、排水、張芝。上米公園は用地補償・園路整備及び水道布設替え。植木公園は水銀灯・パーゴラ設置、遊戯広場・暗渠排水工を行い、住民に憩いの場を提供し、保健保養を図った。



## Eコフィールド整備事業

1億4,046万6000円

環境学習公園として10年度に完成。地域の環境保全活動の拠点として、また、「豊かで住みよい地球環境」を次世代に引き継ぐための学習の場として、この施設の効率的な運用が期待される。



## 三股西小学校施設整備事業

1,028万1000円

児童増に伴い教室不足となり、プレハブ校舎で対応していたが、2力年の継続事業として2教室の増築に取り組んだ。完成は11年度。



## 小型動力ポンプ購入事業

874万7000円

消防団各部に最新型の小型動力ポンプ(7台)を配置し、緊急の場合に備え万全を期することができるようになるようになった。



## 勝岡コミュニティセンター建設事業

2,002万6000円

地区住民の活動の拠点の場ができて、地域活動の活性化が図られた。



# 着工



1月13日に行われた安全祈願祭のもよう

本定例会の10日目、12月16日に図書館・文化ホール新築工事にかかる、工事請負契約4件が追加提案されました。

この事業は、これまで工事契約案件が否決され百条委員会が設置されたり、継続費が修正されたりと、本広報紙でも随時お知らせしてきましたが、今回、従来の計画を見直した建築設計が行われ、12月15日に指名競争入札、落札されたのを受けて提案されたものです。

総括質疑後、総務委員会に付託され審査が行われました。総務委員会では、監理監督を行う業者の出席を求めて意見を聞いたり、詳細に審査を行い、「可決すべきもの」と本会議最終日に報告。多くの質疑を経て、賛成多数で可決されました。1月には着工し、平成13年3月には完成予定です。（建物の内容については、町の広報（2月号）で紹介）。

## これまでの図書館・文化ホール建設事業の流れ

昭和54年12月	文化会館建設の陳情を趣旨採択	平成8年9月	工期の変更は否決。
平成2年12月	文化施設基金を創設	平成9年7月	事業費の追加を可決。事業費は約34億円に。
平成4年3月	設計監理委託料を否決。特別委員会を設置	平成10年3月	工事契約案件を否決。特別委員会設置（後に百条委員会に移行）
平成5年3月	早期建設の陳情を趣旨採択	平成11年1月	事業の1年延長を否決。
平成6年3月	地質調査費を残し設計委託料を否決	平成11年3月	事業費の減額と事業の1年延長を可決。事業費は約26億円に。
平成7年3月	10年度まで4力年の継続費29億円を可決	平成11年3月	再度、設計を委託。
平成7年9月	設計契約案件を可決	平成11年12月	工事契約案件を可決。
平成8年1月	事業費の追加を可決。事業費は約31億円に。なお、	平成12年1月	工事中。
		平成13年3月	完成予定。

## 総務委員会からの付帯意見

主体工事について、予定価格の80パーセントで落札され、品質について心配する。よって、ミス工事等のないよう十分な管理を要求する。

「設計仕様書どおりのものでなかった場合は、検査に合格していても施工者側の責任とする」という契約をすべきである。

## 現場調査も可決

総務委員会より「このような大きな工事は町にとっても初めてであり、閉会中も定期的に現場調査を行いたい」と要請があり、本会議最終日に、全会一致で可決されました。

# 条例

## 図書館・文化ホール建設

# いよいよ

### 可決された契約

#### 建築主体工事

契約金額 10億258万円

予定価格 12億8161万円

契約業者 東・刈脇特定建設工事  
共同企業体

#### 電気設備工事

契約金額 2億3730万円

予定価格 2億4488万4千円

契約業者 株式会社 九南

#### 空調和設備工事

契約金額 2億3310万円

予定価格 2億3607万7千円

契約業者 中尾設備株式会社

#### 給排水衛生設備工事

契約金額 5512万5千円

予定価格 5746万4千円

契約業者 (有)野元設備

#### 議決を必要としない契約

##### 浄化槽設備工事

契約金額 3570万円

契約業者 (有)わらびの設備工業

## 墓地公園条例を制定

### 平成12年4月から使用開始

昨年の9月より取り組まれてい

た墓地公園の工事が1月で完了。

4月からの使用開始にあたって、

「三股町墓地公園条例」が提案さ

れ、可決されました。

これは、墓地を使用するにあ

たっての資格や使用料、管理手数

料などを定めたもので、一区画5

m<sup>2</sup>、403区画を募集するもので

す。なお、名称は「墓苑高才原」

と決まりました。

また、墓地の使用には申込み資

格や事前の手続きが必要となって

おります。

申込書の交付及び受付は2月1

日から3月31日まで、詳しいこと

は町民生活課・墓地公園係に問い

合わせて下さい。

☎52-1111 (内線112)



完成した墓地公園

### 平成12年度より

#### 保険税の

納付回数を変更

5回から8回へ

国民健康保険税の納付回数を変更する条例の改正が提案され、可決しました。

これは、本年4月からの介護保険制度導入に伴い、介護保険料と国保税を一体として徴収することとなるため、納期を5期から8期(7月から2月)へ増やすことにより、国保加入者の利便性を図るものです。

### 教育委員会の事務を

#### 総務文教委員会へ

3月議会から

これまで文教厚生委員会の所管事務であった教育委員会の事務を総務委員会に所管替えをする条例改正を可決しました。

### 議会常任委員会の所管を変更

これは介護保険制度の導入に伴い、文教厚生委員会の所管事務が増えること、また他の委員会の所管数との兼ね合いなどから改正されるものです。委員会の名称も総務委員会が総務文教委員会に、文教厚生委員会が環境福祉委員会に変わります。

## 陳情

### 請願3件・陳情3件を採択

12月定例会に提出された請願は3件、陳情3件（継続分2件を含む）でした。それぞれ担当の常任委員会で審査や現地調査が行われ、すべて「採択すべき」と本会議に報告。採決の結果、いずれも全会一致で採択されました。

#### ○山王原児童館の改築についての請願

▼請願人 山王原自治公民館長 瀬戸山秀一ほか7名

▼請願の要旨 山王原児童館は建設後、三十有余年が過ぎ老朽化が進んでいます。また、児童、生徒の健全育成はもろろんのこと、自治公民館をはじめ多くの地区の方々に利用されています。このよう現状を鑑み早急に改築願います。

#### ○長田地区(仮屋地区)多目的広場の建設をお願いする請願

▼請願人 第5地区公民館長 宮田翼ほか232名

▼請願の要旨 長田地区は4つの自治公民館に分かれ、それぞれの自治公民館で活動を行っています。また、まともりもよく長田連絡協議会をもって各種行事を実施して



老朽化が進む山王原児童館

いますが、場所がなく長田小学校のグラウンドを借用している現状です。つきましては、実情を察しいただき、多目的広場の建設をお願いいたします。

#### ○聴覚障害者の社会参加を制限する欠格条項の早期改正を求める請願

▼請願人 都城市聴覚障害者協会

会長 杉村卓男

▼請願の要旨 医事・薬事関係法を中心に「耳が聞こえない者、口がきけない者」を絶対欠格事由に規定し、一律に免許や資格の取得が認められていません。また、著作権法や公職選挙法では、間接的に聴覚障害者の社会参加を制限しています。よって、その全面改正を国へ要請して下さい。

#### ○林政の基本問題に関する緊急要請について

▼陳情人 全林野労働組合都城分会 執行委員長 善家孝智

▼陳情の要旨 日本の森林・林業・林産業は未曾有の危機に見舞われています。構造的な問題の打開なしには危機克服は困難であります。つきましては、林政の基本問題に関し、意見書を政府に提出願います。

#### ○町における私立幼稚園の窓口の明確化並びに私立幼稚園の役割に対する支援等について(継続分)

▼陳情人 宮崎県私立幼稚園連合会 会長 佐々木鴻昭ほか3名



町有林を視察する農林建設委員会のメンバー

▼陳情の要旨 現在の公、私、保の公的財政支援不均衡の是正が少子化対策の緊急課題であり、私立幼稚園の窓口の明確化などについて強く要望いたします。

#### ○教育施設設備補助金の交付制度並びに教育費助成金の増額見直しをお願いする(継続分)

▼陳情人 学校法人相愛学園第一幼稚園 理事長 福島富男ほか1名

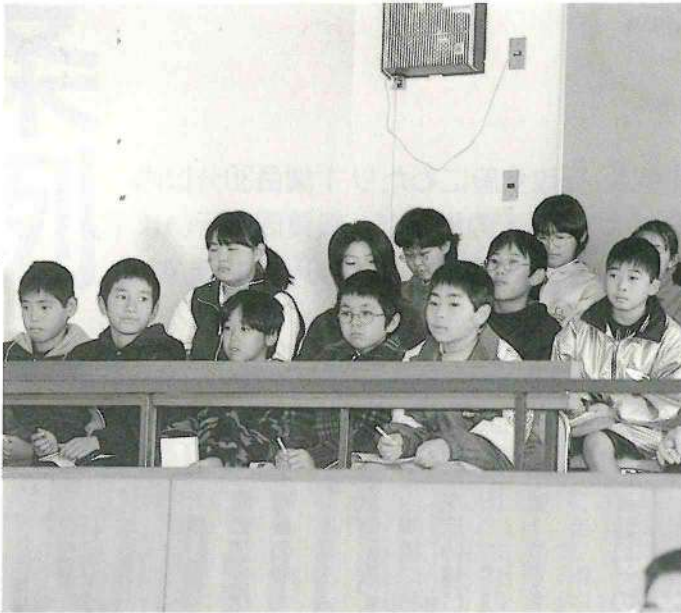
▼陳情の要旨 当園舎は老朽化し、増改築の計画をいたしております。つきましては、助成金の見直し増額、施設設備費補助金制度を新設して下さい。

# 議 会 傍 聴

12月21日、三股西小学校の6年生33名が、社会科学習の一環として一般質問を傍聴しました。その中から9名の子供たちに感想を書いてもらいました。



「生の意見が聞けて大変勉強になった」と担任の浅井先生



真剣なまなざしの子供たち

三股西小6年生

## とてもいい経験



泉 杏衣さん

私は、今日初めて議会の様子を見学し、とてもいい経験ができました。話し合いの進め方や、質問の仕方、答え方など話し合いの仕方がよく分かりました。今日は、素晴らしい議会有りかとうございました。

## がんばってほしい



久保佑介くん

ぼくは議会を見た事がなかったので見れてよかったなと思いました。議会の人々が三股町のために言い合いになってまで考えていたとは思いませんでした。これからも、三股町のためにがんばって欲しいです。

## ドキドキした



高橋由衣さん

私は今日、初めて議会を見学しました。はじまる前はドキドキしていました。議会は、一人一人の意見をちゃんと聞いて、答える人もその質問どおりに発言できていました。町民のことを考えて話し合うので、すごいと思いました。

## みんなが真剣



大林さやかさん

私は初めて議会を見ておどろき、すごいと思った。一つのことをみんなが真剣に考え、自分が言いたいことをはっきり言って、質問された人はそのことにちゃんと答えていた。私はこのように自分の意見を言えるようにしたいです。

## すごいと思った



梅木芳樹くん

議会を目の前で見たのは初めてでした。その議会の感想は、すごくきびきびしていて、少しも気を抜いていませんでした。少し難しい言葉があったり、けんかごしになって話していたりしたけど、やっぱり町のことを決める議会はすごいと思いました。

## まねをしたい



大久保由貴さん

私は、議会を見てすごいと思いました。私たちの話し合いは自分の考えを持たずに終わってしまいます。けど議会ですべての人は自分の考えをしっかり持っていました。だから私たちがまねをしていい話し合いをしたいです。

## 心から感謝したい



戸高麻里子さん

私は、初めて議会を見学しました。議員の方々はとても真剣に話し合っていました。今、私達が幸せな日々をおくっているのは議員の方々のおかげもあると思います。心から感謝したいです。

## プレッシャーを感じた



田崎綾乃さん

実際その場に入るまでは、ドキドキしたような気持ちだったけど、実際入ってみると一人もしゃべってる人はなく、私は、自分にプレッシャーを感じました。もし、機会があれば今度は少しでも落ちついた気持ちで行きたいです。

## もっと調べたい



内海由紺さん

議会では、政治のことだけではなく、私たちが今度から通う中学校のことなども話し合うことがわかりました。町には、やっぱり議会が必要だと思いました。もっと議会では、どんなことをしているか調べたいと思いました。

議会を傍聴してみませんか!!

次の本会議は3月上旬の予定です。くわしくは議会事務局まで52-1111

# 町政を問う

この一般質問は、行政全般にわたり 1 議員30分以内で行われます。今回は 6 人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁の内容を要約してお知らせします。



的場 茂議員

**問** 町の活性化と、町づくりに対する町長の考え方を聞きたい。

**町長** 本町の人口の伸びは、県下で清武町に次ぐ第2位をキープし、人口規模においても高鍋町・串間市を追い越している。特に本町は、15才未満の若い層の人口比は県下第1位であり生き生きとした町、つまり新しい息吹を常に追い続ける町、そのためにもどう構築し、どう展開していくかである。又、町づくりは、農業、商業、工業等、行政全般から捉えた広い意味での活性化でなくてはならない、その点を考えながら今後進めて行く。

## 駅周辺の活性化は 町舎改築と道路の整備を

**問** 三股駅は、明治大正の苦難の時代に、先人達が三股の将来を思い必死に努力されてきた。そして現在の駅の場所は中心的位置であり、町全体として最適地であるとして、大正2年に設置された」と聞くと、駅周辺の活性化をどの様に考えているか。

**町長** 現在、土地開発公社の所有する駅前の土地が約1ヘクタールあり、駐車場などへの開放、また駅舎にあつては国鉄OB会による清掃作業、駅の前においては商工会青年部による冬場のイルミネーション等、この駅周辺をどうにかしたいという熱意が十分に伝わっているところであり、この駅舎を柱とした周辺整備については、最も望ましい形で考えて行くべきであると認識している。まず駅舎改築（現JR所有）と駅前道路の整備を将来的視野に入れて考えており、特に商工会と緊密に連携を取っていききたい。

**問** 温泉開発の進捗状況は。

**町長** 「多世代交流の拠点づくり」として位置づけ、基本計画策定委員会を発足した。計画策定は今から結論が出る。できれば温泉の施設を優先的に竣工したい考えだ。



池田克子議員

**問** 景気回復の対策について伺う。

**町長** 商工会との関わりを重視し、何らかの形で、商工業の振興、購買力を増やすための施策を考えたい。

**問** 完全失業者が増大している現状の対策について伺う。

**町長** 国の緊急地域雇用特別基金事業の補助金を利用して、雇用

## 地場産業の育成に力を入れよ 町長 商工業の振興を考える

就業の機会を図る。その対策として、学校の建物の耐震診断の実施をH12年度に計画している。

**問** 指名競争入札制度の改善に関して、その後、適法、適正、公



駅前の活性化は駅舎の改築から……。





特産品づくりも農業振興策の一つ



商工業の振興には商工会との連携が必要



原田重治議員

## 所得向上の取り組みは 機械器具の導入を

問 農家の所得向上を図るための取り組みについて伺いたい。

町長 町としては、生産性の高い施設園芸、茶、畜産等の銘柄産地育成。県、国の助成として活動火山地域防災対策事業や立体園芸産地確立強化事業導入を行っている。町の単独事業として、施設野菜振興対策事業で機械器具の導入による高品質、多収量に貢献している。

町長 農業後継者を増すための取り組み方について伺いたい。

町長 農業青年で組織するSPA会と連携をとり学習会、先進地

者に重複指名され、それぞれ落札された。地場産業育成のため、町内業者の指名発注は優先されているか伺う。

町長 町の指名に関する要綱及び建設業法等に基づき、適正で公平な指名を実施している。

町長 以前、百条委員会で、ランクの尊重が争点となったが、ランクは公表されているか伺う。

町長 予定価格、ランクは本年度より財政課にて閲覧できる。

町長 1月に公園植栽工事を3ヶ所同時に発注。全部、町外業

町長 ランク等に応じて、なるべく地元の業者を指名していく。

町長 6月議会で上程された請負契約について、談合の情報があつたと言われたが、不正入札等の談合情報については、的確に調査対応し、調査結果を議会に報告後、入札執行すべきではなかった

町長 現在の要綱の中で、充分対応できると思う。

か伺う。

町長 的確に調査対応し、入札を執行している。報告後では、工事が遅れる。

町長 百条委員会の設置のもと、談合疑惑から発展していった経過を想えば、入札契約等の適正化条例の制定は考えられないか伺う。

町長 現在の要綱の中で、充分対応できると思う。

視察、花嫁対策等に農協も加え強力に進めている。

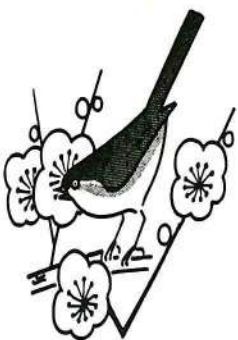
町長 役場職員の専門教育制度はあるのか。

町長 地方分権の時代にはいり、多様化する諸問題に対処するため、職員の資質の向上はもっとも重要な問題であり、教育を各階層にわたって行っている。また、重大な問題等については、特別研修を行っている。

町長 農業等の技術研修には県の研修に参加。知識の向上に努めている。また、農協、農業共済の主催する研修会にも参加している。

町長 イチゴ栽培は付加価値の高い作物であるが、重労働である。したがって栽培者が減る。これをクリアするための高設栽培を是非実現させて頂きたい。そうすることによって若者が、農業を見直すものと確信している。

町長 イチゴ栽培の高設施設の導入補助を12年度より行う。





中村力雄議員

# 町独自の免除制度は

## 町長 介護保険との整合性が必要

**問** 介護保険制度に伴って「国の負担が三股町でも6、300万円から9、700万円ぐらい負担を減らす方針になっている」。介護保険の充実のためにも減らさないように政府に要求する考えは。

**町長** 町村長会を通じて要望する。

**問** 「保険料や利用料が払えない、死ねと言ふことか」と年金3万円弱の人から意見が出ている。町独自の免除制度をつくる考えは。

**町長** 介護保険との整合性を持ってやる。他市町村の状況を見ている。

**問** 介護保険制度に伴って特老に対する町の負担額が1、900

万円軽減される。この額を利用することや文化施設の建設等大型公共事業の見直しなど検討する考えは。

**町長** 福祉の後退は全く考えてない。

**問** 低所得者が介護保険から漏れないように福祉の充実をするためにも国庫負担の減額に反対し、介護基盤の充実を。

**町長** 社会福祉協議会が事業認定になった時は利用料をとらない措置をする。(9月議会では認定を申請すると答弁) 民間の事業者との話し合い、検討を進める。

また、介護保険に伴いデイサービス

の30%が認定からもらえる。国の制度の中で取り組む。

**問** 高崎町で実施している福祉巡回バスを三股町でも外出支援事業として取り組む考えは。

**町長** ヘルパーの人数問題などあり今後検討する。

**問** 老人給食サービスを実現する考えは。

**福祉保健課長** 高齢者夫妻の妻が死亡し、男性が80歳で独身になったときは生活指導を行う。そして例えば「みそ汁」が作れるようになったらうち切る。そして月1回ようすを見る。というように、福祉全体の問題を含めて小委員会を設置して取り組む。



町立病院敷地内にある在宅介護支援センターと訪問看護ステーション



中石高男議員

# 農業の基盤整備に改革を！ 町長 独自性を発揮したい

**問** 今年の米価審議会で200

0年米の政府買い上げ価格を前年度より2・7%減とすると決定した。生産意欲を失う減反政策や農政不信の現状をどう考えているか。

**町長** 本年10月に、水田を中心

とした土地利用型農業活性化対策大綱が決められ、H12年度より新たな助成システムに切り替える。農業の持続的発展に努力したい。

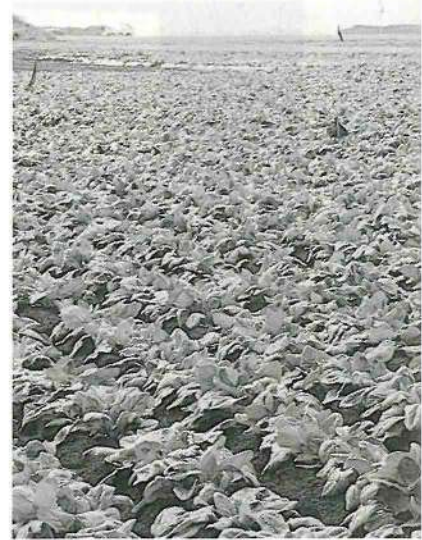
**農林振興課長** 転作奨励金の助

成システムは、需要に応じた作付面積の配分が変わる。転作地に麦、大豆、飼料を本格的に推進する。最高で10h当り7万3、000円助





県内一のマンモス校、三股中学校



農業は町の基幹産業

成される。

**問** 抜本的な農業構造改革の時期にきている。認定農業者を支援する等、思いきった農業の基盤整備事業を進めて生産性を高めていくべきだと思うが。

**町長** 国は本年7月食料・農業・農村基本法を成立させた。国の施策に沿いながら関係機関と充分に連携を取り、本町の独自性を発揮したい。

**問** 県外で暮す、子供や親戚、知人を会員とし、新鮮な野菜等を定期的に送って、ふるりの味を覚えてもらい、Uターンできるような受け入れ態勢を整えるべきと思うが。

**町長** ユニークな考えである。今後検討をしたい。

**問** 農業振興長期計画を策定し、後継者の育成や連帯意識の高揚、遊休農地の活用や小団地貸付農園

の設置等前向きに検討してほしい。

**農林振興課長** ユニークな計画である。農業委員会と今後検討する。

**問** 公共下水道工事の進捗状況について伺う。

**町長** 27年間で307億の事業費となる。中央処理区をH9年度より着手した。H17年4月一部供用開始。

## 中学校の分離は？

### 助役 いろいろ検討し町長に報告



永山龍郎議員

**問** 三股中学校の分離について、12月中に一定の方針、結論を出すということだったが。

**町長** 8月24日検討委員会が設置され、先進校の視察を含め、精力的に検討にはいっている。助役より検討委員会活動状況を説明させる。

**助役** 8月24日6名の委員が委嘱状の交付を受けて、9月18日、中学校の現状、各小学校の今後のゆくえについて検討。10月25日清武町の加納中学校分離、高原中学校の移転状況の視察をしたが、本当にすばらしい学校ができている。

最終的には議会終了後、12月27日検討委員会を開催し分離するのがよいのか、今の中学校に力をいれるのがいいか、色々な立場から検討し町長に報告し町長が判断することになる。

**問** 三股中学校の施設、部活動の状況について詳細に伺いたい。

**教育長** 部活動は運動部17、文化芸能1、の18クラブがあり、785名(75%)の部員が活動している。生徒の増加に伴い施設の不足は当然出てきている。テニスコートは2面しかなく、町のソフトテニスコートを利用している。

町の施設は一般町民のための施設で、中学校にだけ使用させるわけにいかず、うまく調整しながら利用させている。

**問** 中央公民館の資料展示室は倉庫になっている。保存はどうするのか。

**町長** 総合文化施設が完成すれば図書館は移転することになる。そのあとを郷土資料館として整備し、埋蔵文化財を含む、民芸家具、過去において活躍した農機具等を保管したい。貴重で重要な歴史資料として今後も更に保存に努めていきたい。

# 童謡まつりらみまた

歌つ心の温かさを伝えたい

実行委員長 愛 甲 進 一さん



つよき追いつくかの山  
こぶな釣しし、かの川  
「日本人の心のふるさとを伝える童謡を、今一度皆で口ずさんでみませんか」と言う呼びかけで始めた「童謡まつりらみまた」も第4回目を迎えました。

最初はいろいろと

苦労されたと思

ますが・・・。

これは平成8年に町内のピアノ教室の先生方が、町内の皆が歌う童謡の音楽会を創ろうと実行委員12名で準備にかり、日本全国に童謡を広げる運動をしている阿蘇の「日本国際童謡館」に研修に行ったり、手探りで数回委員会を重ね何とか開催の日を迎えました。

ほかにない特徴が

あると聞きますが。

既存の合唱団や歌のグループが童謡を聴かせる音楽会があります。が、町民誰でも参加して歌うのは全国でも珍しく、毎回、幼児や清流園のおばあさんたちと、多くの方々の参加や観客があり、とても

楽しいひと時を過ごすことができ、皆さんが喜んで下さいます。

この童謡まつりを

通じて伝えたいことは。

今我が国の社会は青少年のいじめや自殺、殺人、非行の低年齢化など早急に解決すべき課題が山積しています。その原因はいろいろありますが、最も大きな原因は「心の荒廃」であると痛感しています。

このような時代であるから、こそ我が国固有の文化である情緒豊かな童謡（自然を歌い、父母、兄弟や友達を歌つ心の温かさ）を子供達に、大人と一緒に歌って歌い継がなければならぬのではないのでしょうか。

最後に今後もさらに皆様方の参加とご協力をいただきながら続けていき、この「童謡まつり」の輪を町内だけでなく、都北地区、ひいては県内の多くの方の参加でもっと広げていけたらと意欲的に話していました。

（取材・大久保義直）

## 編集後記

◆年が明けて早や一ヶ月。毎日を充実させて過ごしたいもの。さて、今年からどういう年になつていくのか◆小淵内閣が発足して一年余りで借りまくった借金が50兆円、世界一の借金財政だ◆国と地方併せて、来年度末で640兆円に達する。その返済だが来年度は22兆円。ただし、その半分は利息なので元金返済は11兆だ◆元金を11兆円ずつ返して60年かかる。が、これは毎年借金ゼロの場合であつて、事業などのため毎年10兆円の借金を繰り返せば、元金は1兆円ずつしか減らず完済まで600年かかる◆21世紀に生きる子孫に600年間も返済を押しつけるなど恥ずかしい。補助金バラマキや後は野となれ山となれなど許されるわけがない。町においても一つ一つの事が本当に必要か、洞察眼をもって決定されなくてはならない。議会報で議会の様子をお知らせし町民の叱咤を仰ぎたい。できるだけ町広報とダブらぬよう気をつけて発行する方針である。（K・K）